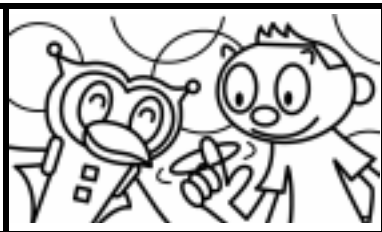


算数 学習相談		学研教育情報資料センター  小 / 算数 / 6年 / 図形 / 図形の拡大と縮小 / 理解シート
------------	---	--

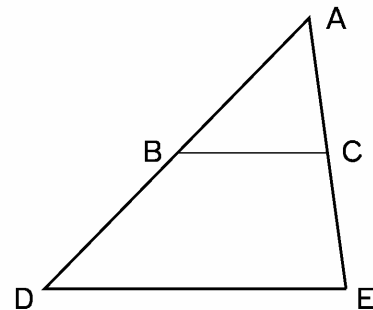
1つの点を使ってかいた拡大図から，辺の長さを求める文章題は，  
どのように考えるの



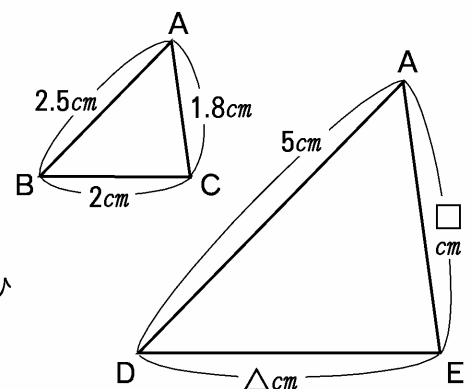
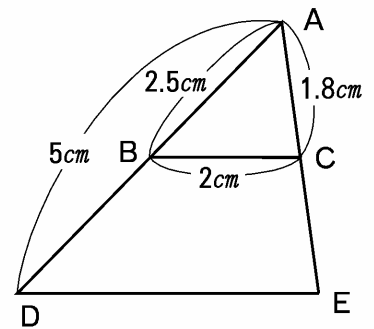
次の問題を解いてみましょう。

右の図の三角形ADEは，三角形ABCを  
拡大したものです。

ABが $2.5\text{cm}$ ，ACが $1.8\text{cm}$ ，ADが  
 $5\text{cm}$ ，BCが $2\text{cm}$ のとき，CE，DEの長さ  
は，それぞれどれだけでしょう。



- [ポイント] ① わかっていること，求めるものを書きましょう。
- ・わかっている寸法は，右の図のようになります。
  - ・三角形ADEは，三角形ABCの拡大図です。
  - ・辺ADは $5\text{cm}$ ，辺ABは $2.5\text{cm}$ ですから，三角形ADEは，三角形ABCの2倍の拡大図です。
  - ・三角形ADEと三角形ABCの，対応する辺の長さの比は， $2:1$ になっています。
- ② 辺DE，辺AEの長さを考えましょう。
- ・辺DEは，辺BCの2倍になります。  
辺DEは， $2 \times 2 = 4\text{ (cm)}$ です。
  - ・辺AEは，辺ACの2倍になります。  
辺AEは， $1.8 \times 2 = 3.6\text{ (cm)}$ です。
- ③ 辺CEの長さを考えましょう。
- ・辺CEは，辺AEの長さから辺ACの長さをひいたものになります。
  - ・辺CEは， $3.6 - 1.8 = 1.8\text{ (cm)}$ です。
  - ・辺CEは，辺ACの2倍の半分で，辺ACと等しいことから， $1.8\text{cm}$ と考えることもできます。



答え 辺CEは $1.8\text{cm}$ ，辺DEは $4\text{cm}$ です。